

## まちづくりライブラリー

全国に誇るまちづくりの専門図書館です。名古屋市の戦災復興に関する資料や都市計画関連図をはじめ、都市計画概要などの行政資料、建築・交通・環境などの図書、研究機関・シンクタンクなどの調査研究報告書などを収集しています。

## 特集 黒川樋門

庄内川から黒川（堀川）へ用水を引くために明治時代に設けられた樋門です。取り入れられた庄内川の水が矢田川の地下を通り、この樋門を通じて黒川へ水が流れこむしくみになっています。

黒川樋門のそばには現在、三階橋ポンプ所が建っています。ここにはかつて庄内川から取り入れた矢田川の下を通って流れてきた水を庄内用水、上飯田用水、志賀用水、黒川、御用水などへ分水するための大きな池がありました。この池は天然プールであり子供達の遊び場として親しまれた場所でした。現在、三階橋ポンプ所には天然プールの碑が残され、当時の賑わいを今に伝えています。

天然プールの埋め立てとともに黒川樋門は役目を終え、取り壊されましたが、昭和55年（1980年）に復元されました。3連の樋門に2つの石段をもち、巻き上げ式の上屋は木造で復元され、樋門は通行可能になっています。平成4年（1992年）名古屋市の都市景観重要建築物に指定されています。



黒川から御用水の流域付近は川の水を利用して染色工業が興りました。毎年、桜の季節に「名古屋友禅」の糊落としを再現しています。明治9年（1876年）に御用水に並行して黒川が開削されました。昭和47年（1972年）に御用水は埋め立てられましたが昭和49年（1974年）御用水跡街園が整備され春には桜の名所として市民に親しまれています。

- ◆参考文献 ※（ ）内はまちづくりライブラリーの請求記号です。  
 『堀川 歴史と文化の探索』伊藤正博・沢井鈴一／著（Sc-イ）  
 『北区 歴史と文化探索トリップ【新版】』沢井鈴一・伊藤正博（Sc-ナ）  
 『堀川沿革誌』末吉順治／著（Sc-ス）  
 『名古屋市都市景観重要建築物・工作物』名古屋市都市計画部都市景観室／企画・発行（2B11-93）  
 『堀川まちづくり構想 うるおいと活気の都市軸・堀川を再び』  
 名古屋市緑政土木局河川部河川計画課／編（2B11-2012）  
 『北区誌』北区制50周年記念事業実行委員会／編（2B21-94）

## まちづくりライブラリー資料展

「名古屋城 尾張名古屋は城でもつ」展  
 2016年3月25日（金）～6月22日（水）



「尾張名古屋は城でもつ」といわれる名古屋城。資料展では名古屋のシンボルでもある名古屋城について関連資料やパネルで紹介いたします。

## 職場体験・インターンシップの受入

名古屋市内の中学生が、まちづくりライブラリーにて図書・雑誌に関する業務、受付業務、資料展示業務等の職場体験をしました。

また、春季インターンシップとして、名古屋市内の3大学から3名の学生の受入を行いました。

## 新着図書紹介

## 『一度は歩きたい! 日本の町並み』

著者：伝統的町並み研究会／編著  
 出版社：洋泉社  
 請求記号：Lc-テ



文化庁が選定している「重要伝統的建造物群保存地区」全110カ所がすべて収録されているビジュアルガイドブックです。(2015年8月現在)北海道から沖縄までエリアごとにまとめられ、最後にはMAPとアクセスガイドもあります。

寒さも緩んできたこの頃、この本を手にもち歩きに出かけてみませんか。

## 『「名古屋」の逆襲 過剰なコンプレックスを吹き飛ばせ!』

著者：柏木美都里  
 出版社：言視舎  
 請求記号：Sd-カ



「おつとめ品」はセール品、「しゃびしゃび」は水っぽい、「こわす」は両替…

全て名古屋弁です! 「えっ!?!」と思ったら、ぜひこの本を読んでください。

名古屋出身の著者が、名古屋弁で様々な視点から名古屋について語っています。自覚なき「名古屋のすごさ」を知り、東京でも大阪でもない名古屋らしさを前面に出していきましょう。

## 『ヨーロッパの素敵なお家 フランス・スペイン・イタリア』

著者：和田久士  
 出版社：講談社  
 請求記号：Jd-ワ



庶民の家、富裕商人の豪邸、貴族の館、各国各地方の特色ある家を紹介しています。

ヨーロッパの風土や歴史が感じられる数百年前から変わらぬ町並みの写真、洗濯物が干してある日常の写真、普段は見ることのできない室内の写真など素敵な写真たちがオールカラーで掲載されています。